

Barrier Free



まちあるき勉強会での確認結果の活用

- 勉強会の後、県庁通りのバス停をより使いやすいように整備しました。
- 整備で良くなった点や新しく気づいた点などをまとめ、市内のバリアフリー化に関する取組について、市民のみなさまに広くお知らせしていきます。
- これから予定している他の地域の整備でも、良い点・気づいた点を参考にできるようにします。

※県庁通りのうち、浦和駅西口交差点から浦和駅西口ロータリー付近はこれから整備する予定です。まちあるき勉強会で出た意見を参考にしながら整備を行います。

継続的な取組を進めます

市では、“みんなが創って育てるバリアフリーのまち”の実現を目指し、事業の進み具合を年に1回確認します。また、これからも『まちあるき勉強会』を実施し、バリアフリー整備状況を市民と確認していきます。さらに、バリアフリーに関する情報も積極的にお知らせしていきます。

ホームページで「さいたま市バリアフリー基本構想」を見ることができます。

さいたま市のホームページ <http://www.city.saitama.jp>

【手順】 トップページ▷暮らし・手続き▷まちづくり・交通▷交通・道路・駐輪場▷交通政策▷さいたま市バリアフリー基本構想について

さいたま市 都市局 都市計画部 交通政策課

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4

電話: 048-829-1053 FAX: 048-829-1979

e-mail: kotsu-seisaku@city.saitama.lg.jp



さいたま市バリアフリー基本構想 取組紹介リーフレット

『浦和地区まちあるき勉強会』を行いました！
～みんなが創って育てるバリアフリーのまちの実現を目指して～

「バリアフリー」ってなに？

バリアフリーとは、お年寄りや障がい者をはじめ、妊娠している人や赤ちゃんを連れてきた人、けが人などが生活していくのに障壁(バリア)となるものを取り除く(フリー)ことです。

「さいたま市バリアフリー基本構想」ってなに？

さいたま市では、平成26年3月に「さいたま市バリアフリー基本構想」をつくり、市内のバリアフリー化を進めています。

基本構想では、さいたま市内のバリアフリー化の目標や、事業の進め方を説明しています。

鉄道駅を中心に、お年寄りや障がい者などが利用する施設が集まる地区を重点整備地区(※)とし、バリアフリー整備の具体的な事業などを決めています。

※重点整備地区：大宮地区、北浦和地区、浦和地区、さいたま新都心・北与野地区、武蔵浦和地区、岩槻地区



まちあるき勉強会をおこないました！

誰もが使いやすい施設や経路のバリアフリー化を進めていくために、バリアフリー整備状況について、市民とともに確認し、意見を出し合う『まちあるき勉強会』を行いました。

平成26年度のまちあるき勉強会は、バリアフリー整備が特に進んでいる浦和地区で行いました。

- まちあるきをした場所：J R浦和駅東西連絡通路、交差道路①

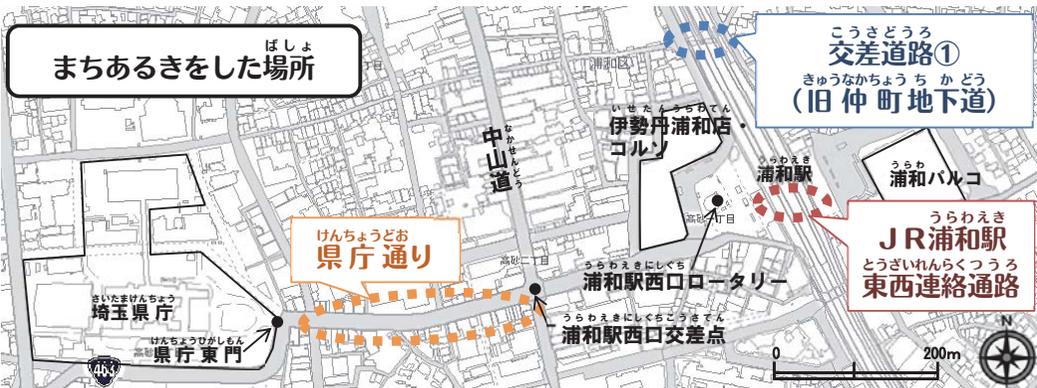
(旧仲町地下道)、県庁通りの3か所

浦和地区のバリアフリー整備状況とまちあるき勉強会での市民意見を紹介します！

浦和地区まちあるき勉強会の概要

実施日：平成26年10月27日(月)

参加者：計37名(大学の先生、お年寄り・障がい者・育児支援などの団体代表者、大学生、市職員など)



交差道路① (旧仲町地下道)

平成26年6月より利用開始

●:良い点 ▲:気づいた点

整備前

地下道の東西入口に急な階段、車いす通行不可



自転車用の坂道

整備後

車いす用ゲート



階段がなくなり、車いすでも通行可能

自転車と歩行者を分離

～まちあるき勉強会での市民意見～

- 歩行者と自転車が分離されていて安全。
- 段差なく行き来できるようになり便利になった。

誘導ブロック

視覚障害の方が車止めにつかれないように工夫してほしい。



自転車通路

出入口で自転車から降りてもらうための案内がもっとわかりやすいと良い。

県庁通り

平成25年9月に工事完了(県庁東門～浦和駅西口交差点間)

●:良い点 ▲:気づいた点

整備前

色や形がわかりにくい誘導ブロック



水を通さない舗装がたつきあり
歩道の横方向に傾きあり

整備後

自転車レーン設置



統一して決められた形の誘導ブロックとし、路面との色の差をはっきりさせる
水がしみこむ舗装撤去
歩道の傾きを改善

- 全体的に歩道のがたつきがなく歩きやすい。
- 誘導ブロックの色や形がわかりやすい。

バス停

バス停の傾斜が大きく、車いす利用者はもちろん、介助の方も危険。



※平成27年3月に傾斜を改善しました。

歩行者と自転車の分離

▲ 自転車利用のルールやマナーがしっかり守られると良い。

JR浦和駅東西連絡通路

平成25年3月より利用開始

●:良い点 ▲:気づいた点

整備前

東西を最短で行き来するには浦和駅改札内通路の利用が必要



通路には階段

整備後

東西を自由に行き来可能



エレベーター・エスカレーターを整備

～まちあるき勉強会での市民意見～

- 誘導ブロックがわかりやすく設置され、色ははっきりしている。
- ▲ 階段のへりは蛍光テープなど自立つ色にしてほしい。

エレベーター

扉が両側にあり、方向転換せずに出入りが良い。

案内

● バス案内が設置されて良かった。
▲ 一瞥で確認できる案内板もあると良い。

